

くにとみ社協フードバンク活動実施要綱

(名称)

第1条 名称を『くにとみ社協フードバンク活動』と称する。

(目的)

第2条 フードバンク活動は、生活困窮など生活上の困難に直面している世帯に対し、地域において自立した生活が送れるよう総合相談支援と食糧支援を行い、その世帯の利益に資することを目的とする。

(経費)

第3条 フードバンク活動は、社協法人事務局（日本赤十字国富町分区 地区区分交付金）で運営する。また、地域住民からの善意の金銭寄付等があった場合には、食糧支援物資購入に充てることが出来るものとする。

(支援者側・受益者側に対する主な確認事項)

第4条 フードバンク活動に関する確認事項としては、次の各号のとおりとする。

1 提供できる食品の量と種類に関しては、1人につき、適量3日分を手渡しすることとし、種類については、米・保存食等とする。

2 提供の頻度に関しては、その都度、状況を把握した上で判断するものとする。

3 運搬方法に関しては、受益者が社協来所による受け取りを基本とする。

4 提供に際しての条件

イ 受益者は、総合相談に応じることとする。

ロ 生活保護受給中の世帯は対象外とする。

ハ 生活福祉資金貸付資金が決定した場合、貸付金交付までの提供とする。

ニ 受益者は、提供された支援物資を他人に譲渡または転売しないこととする。

ホ 受益者は、経済面・生活面・精神面等ゆとりが出来たと思われる時、この活動の運営継続のための食糧寄付又は金銭寄付を社協に対して行うものとする。

へ 支援期間は、最長1ヶ月を目途とする。

5 必要な事務処理に関しては、フードバンク利用申請書に必要な個人情報を記入し、それを保管する。

(その他の事項)

第5条 フードバンク活動に関して、協議が必要な案件が発生した場合は、その都度、事務局長及び事務局次長並びに法人事務局担当職員で協議し決定するものとする。

附 則

この規約は、平成26年4月1日から施行する。